

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月30日

上場会社名 東京日産コンピュータシステム株式会社 上場取引所 大
 コード番号 3316 URL http://www.tcs-net.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今泉 真一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 赤木 正人 (TEL) 03-3280-2711
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	5,176	—	122	—	122	—	343	—
24年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年3月期第3四半期	27,274.02		—					
24年3月期第3四半期	—		—					

(注)当社は、平成24年3月期第3四半期は四半期連結財務諸表を作成していたため、前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年3月期第3四半期	3,244	—	1,976	60.9		
24年3月期	3,948	—	1,668	42.2		

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 1,976百万円 24年3月期 1,668百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3,000.00	3,000.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3,000.00	3,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	0.0	240	3.0	236	1.0	396	233.4	31,428.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	12,600株	24年3月期	12,600株
25年3月期3Q	—株	24年3月期	—株
25年3月期3Q	12,600株	24年3月期3Q	12,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は平成24年12月28日付で連結子会社株式を売却したため、当第3四半期累計期間より四半期財務諸表のみを作成しております。前年同四半期は四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較は行っておりません。

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興関連需要などにより国内需要は緩やかな回復傾向にあるものの、欧米の財政問題の長期化や金融資本市場の不安定な動向、さらには中国などの新興国の経済成長鈍化等により、企業の業況判断は製造業を中心に慎重さを増しております。

当社の属するIT業界におきましては、ITベンダー間の激しい競争によるIT商品の低価格化が進む中、タブレット端末を中心としたハードウェアは堅調な伸びを示しているものの、海外景気の減速傾向を反映し、企業の設備投資は抑制傾向にあり、予断を許さない状況で推移してまいりました。

このような状況のもと、当社は、「最も安心してITインフラを任せられる企業」を企業ビジョンと定め、顧客価値を創造するため、「顧客を深く理解すること」「最適なIT資源を提供すること」「最新の技術経験を提供すること」「最新の製品を提供していくこと」を行動指針とする営業活動を行ってまいりましたが、サーバーを中心とした大型案件は減少傾向にあり、受注環境は厳しい状況で推移しております。

この結果、当社の当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高5,176百万円、営業利益122百万円、経常利益122百万円となりました。四半期純利益については、過年度における関係会社株式評価損が連結子会社売却に伴い税務上認容された結果、税務上の欠損金が発生し、繰延税金資産を計上したことから税金費用が減少し、343百万円となりました。

なお、当社は「情報システム関連事業」の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末の総資産は3,244百万円となり、前事業年度末に比べ704百万円減少しております。これは、主に受取手形及び売掛金が669百万円減少したことによるものであります。負債については1,267百万円となり、前事業年度末に比べ1,012百万円減少しております。これは、主に買掛金が965百万円減少したことによるものであります。純資産については1,976百万円となり、前事業年度末に比べ308百万円増加しております。これは、主に四半期純利益の計上が343百万円ありましたが、配当による減少37百万円があったことにより、利益剰余金が305百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

企業環境は依然先行き不透明感が強い状況で推移しており、顧客のIT投資に対する動向も抑制傾向にあることから、当社への影響が見通し難い状況であるため、現時点では、平成24年12月25日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ3,107千円増加しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	974,642	950,989
受取手形及び売掛金	1,841,592	1,172,444
商品	210,631	35,624
仕掛品	2,800	28,978
貯蔵品	337	516
その他	273,276	443,531
貸倒引当金	△184	△118
流動資産合計	3,303,098	2,631,966
固定資産		
有形固定資産	124,126	137,994
無形固定資産	94,519	78,760
投資その他の資産		
投資有価証券	45,152	48,759
関係会社株式	180,162	—
その他	257,678	365,951
貸倒引当金	△55,945	△18,928
投資その他の資産合計	427,047	395,781
固定資産合計	645,694	612,536
資産合計	3,948,792	3,244,503
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,380,858	415,482
未払法人税等	62,995	1,548
前受金	336,831	392,232
賞与引当金	78,000	44,400
その他	134,447	124,810
流動負債合計	1,993,132	978,474
固定負債		
退職給付引当金	245,893	258,514
その他	41,402	30,977
固定負債合計	287,295	289,491
負債合計	2,280,428	1,267,965

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,740	867,740
資本剰余金	447,240	447,240
利益剰余金	350,729	656,582
株主資本合計	1,665,709	1,971,562
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,654	4,975
評価・換算差額等合計	2,654	4,975
純資産合計	1,668,363	1,976,538
負債純資産合計	3,948,792	3,244,503

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	5,176,492
売上原価	4,487,864
売上総利益	688,627
販売費及び一般管理費	566,241
営業利益	122,385
営業外収益	
受取利息	323
受取配当金	1,677
保険配当金	79
貸倒引当金戻入額	69
その他	228
営業外収益合計	2,378
営業外費用	
支払利息	1,882
営業外費用合計	1,882
経常利益	122,882
特別利益	
関係会社株式売却益	3,837
特別利益合計	3,837
特別損失	
固定資産除却損	473
特別損失合計	473
税引前四半期純利益	126,245
法人税、住民税及び事業税	1,299
法人税等調整額	△218,706
法人税等合計	△217,407
四半期純利益	343,652

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は、情報システム関連事業を主要な事業内容とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。